

平成29年度 学年[高1] 教科[英語表現 I (2単位)]

教科・分野		週時間数	クラス	コース	担当者
英語β		2	ABCD	文理コース・生命科学コース	小寺裕之・是近博志・新谷康男・黒瀬豊光
目標		英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝える能力を養う。			
評価の観点		コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識・理解
		コミュニケーションに関心をも ち、積極的に言語活動を行い 、コミュニケーションを図ろうと する。	事実や意見などを多様な観点か ら考察し、論理の展開や表現の 方法を工夫しながら英語で伝え ている。		英語やその運用についての知識を 身に付けているとともに、言語の 背景にある文化などを理解してい る。
大切に育てたいもの		学習のしかたを工夫し、仲間 と協力しながら学ぶことの喜 びを感じながら、意欲的に活 動させる。	英文エッセイやスピーチ原稿な どを、学習した文法を活用し、内 容を工夫して論理的に表現させ る。		英文の背景にある文化や、国際社 会の諸問題などについて考察し、異 文化理解を深めさせる。
学期	考査	学習内容 (Situation)	発音 (Pronunciation) 表現 (Expression)	言語材料 (Form / Grammar)	機能 (Function) 学習到達目標 (CAN-DO)
1 学 期	中間	Lesson 1(紹介) Lesson 2(興味・関心) Show and Tell	イントネーション リズム Introductions & Interests	文の種類 文型と動詞	相づちを打つ・聞き直すことができる 言い換える・話題を変えることができる
	期末	Lesson 3(旅行) Lesson 4(スポーツ) Useful Words & Phrases	母音 子音 Travel & Sports	時制 完了形	計画する・予定することができる 原因・理由を述べるすることができる
2 学 期	中間	Lesson 5(食事) Lesson 6(観光) Linking Words	カタカナ語 数字の発音 Eating Out & Sightseeing	助動詞 受動態	許可を求める・依頼することができる 喜びや驚きの表現を使うことができる
	期末	Lesson 7(交際) Lesson 8(娯楽) Lesson 9(ルール) Paragraph	アクセント つながる音 変わる音 Socializing & Pastimes	不定詞 動名詞 分詞	感謝や謝罪の表現を使うことができる 勧誘や申し出の表現を使うことができる 賛成や反対の表現を使うことができる
3 学 期	期末	Lesson 10(文化) Lesson 11(社会問題) Lesson 12(悩み事) Summary	聞こえなくなる音 文の中での強調 アメリカ英語とイギリス英語 Cultures & Social Problems	関係詞 比較 仮定法	説明することができる 意見を述べる・主張することができる 助言する・提案することができる
評価の方法		定期考査、小テスト、課題提出、授業への取り組み(ノート点検を含む)を総合的に評価する。			
学習活動の特徴		参考書を参照しながら、英文法の基礎を学習する。さらに、日常的なコミュニケーション活動へと応用できるように、ネイティブによるOral Communication / Writing の授業との連携を図る。 ※また、「コミュニケーション英語 I」の授業と連携し、教科書の英文を用いたリプロダクションの活動等で言語材料(文法項目、表現等)の確実な定着を図る。			
授業の形態		それぞれホームルーム単位で授業を行う。			
使用教科書		『Vision Quest English Expression I』(啓林館)			
使用副教材		『総合英語 Best Avenue』(エスタ出版) 『English Grammar 28』(エスタ出版) 『Brightest English Grammar 32 Workbook』(エスタ出版)			
用意するもの		教科書、ノート、ワークブック、辞書			
備考		NELP (Native English Language Program)の生徒はネイティブによる発展的な学習を含む。			